

## 不昧公の子孫からの報告 その1

### 「不昧公没後200年」の年、平成29年4月23日に不昧公の墓前で起きた出来事！

前日の4月22日、不昧公200回忌法要を兼ねた月照寺での「茶筌供養」に参列する旨を月照寺に伝え、翌23日に月照寺を訪ねました。庫裏の前に立っていたYD氏(月照寺前兼務住職の息子)を見つけたので声をかけると、いきなり興奮状態になり、私に向かって「出ていけ、3度出ていけと言ったら不退去罪？で警察を呼べるんだ、防犯カメラもあるぞ、録音テープもあるぞ、出ていけ！出ていけ！出ていけ！3度言ったぞ、警察を呼ぶぞ！」と言ひ放ち、震える手でどこかに携帯をかけ始めました。すると2、3分後に、どこからともなく突然、4、5人の警察官が現れ出てきました。私を待ち伏せしていたのでしよう。

毎年、4月24日は不昧公の「祥月命日」です。

その前日の23日に、不昧公の墓前で、不昧公の子孫である私だけが、なぜ浄土宗僧侶からこのような仕打ちを受けなければならなかったのでしょうか！

私は月照寺墓所に眠る、松江松平家初代直政公から9代齊貴公までの、そして11代直応公の子孫です。月照寺の初代直政公から9代齊貴公までの墓所には、「遺骨」が納められています。

詳細はホームページでご確認ください。



月照寺に関する報告書

検索

メールアドレス

hiro.mat@mable.ne.jp